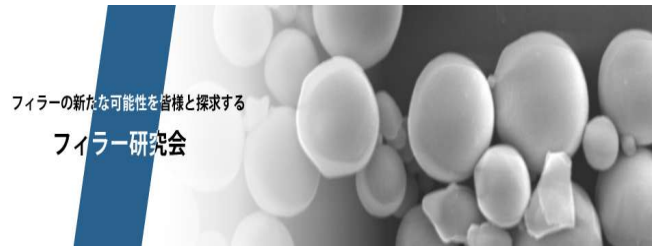


NPO 法人農都会議 2026 年 8 月勉強会

■高充填プラスチック・バイオマスプラスチック最前線■

～なぜ今、再び高充填プラスチックなのか？なぜ今、バイオマスプラスチックなのか？～



■こんな方におすすめ

- ✓ プラスチックメーカー
- ✓ 成形加工メーカー
- ✓ 包装・物流企業
- ✓ 商社・販売会社
- ✓ 自治体・研究機関
- ✓ 環境・サステナビリティ担当者
- ✓ 新規事業開発担当者

■開催趣旨

脱炭素・資源循環への対応が「理念」から「実装」の段階へ移行する中、高充填プラスチックやバイオマスプラスチックは、環境対応素材であると同時に企業競争力を左右する重要技術となっています。

本勉強会では、セルロース複合樹脂や卵殻粉末充填樹脂など、実際に社会実装を進める企業及びフィラー研究の第一線から、技術・市場・コスト・用途展開・販売戦略までを具体的に解説します。

■日時

2026 年 8 月 24 日(月) 18:00～20:30

■開催方式

ハイブリッド開催

会場: 日比谷図書文化館 小ホール (東京都千代田区)

オンライン: Zoom 配信

■参加費

農都会議会員 1,000 円 一般 3,000 円

■プログラム

【講演①】

セルロース複合樹脂を使用した製品化・社会実装の現場から

株式会社吉川国工業所 環境配慮型素材開発事業課 課長 嶋田 勤 氏

【講演②】

卵殻粉末充填プラスチックの社会実装の現場から

サムライトレーディング株式会社 代表取締役社長 櫻井 裕也 氏

【講演③】

バイオマスプラスチックに将来性はあるか？

富山県立大学 特任教授 フィラー研究会 会長 永田 員也 氏

■パネルディスカッション

「バイオマスプラスチックは普及の踊り場を越えられるか」

＜主要論点＞

- なぜ期待ほど普及しないのか
- コスト問題をどう克服するか
- 生分解性樹脂とバイオマス樹脂の将来
- 欧州・米国・中国との競争
- 日本企業が勝てる市場はどこか

お申込み先: PEATIX URLが発行でき次第、こちらに掲載します。しばらくお待ちください。

主催: NPO 法人農都会議 お問い合わせ

NPO 法人農都会議 事務局

<https://blog.canpan.info/bioenergy/>

環境と産業の未来を考える実践的勉強会 皆様のご参加をお待ちしております。